



UCHINADA

町議会Eメールアドレス gikai@town.uchinada.lg.jp
町ホームページ http://www.town.uchinada.lg.jp



隣の公園で遊ぶ園児（白帆台保育園）

うちなだ

議会だより

安心の環境づくり -所信表明- **2** ページ

進出企業へ最大1億円 **3** ページ

平成19年度まちの主な事業 **5** ページ

いっぱい質問 -10人が登壇- **8** ページ

あいやーどうなったがいね~ **19** ページ

Vol. 89

平成19年 [2007]
6月8日発行

〒920-0292
☎076-286-6715 FAX076-286-6711
石川県河北郡内灘町大学1丁目2-1
発行：内灘町議会
責任者：議長 渡辺 旺
編集：議会広報対策特別委員会

再生紙を使用しています

優先

課題に

安心の子育て環境づくり

安心の健やかな環境づくり



所信表明を述べる八十出町長

地方財政は、国の進める「三位一体の改革」により、試練と危機に見舞われ、内灘町の財政事情も歳入不足を原因とする財政危機に直面しています。

連続した基金（貯金）の取崩しで、残高は6億7千円余と枯渇状態に直面し、小する予想です。一方、歳出は医療費や介護関係費等の扶助費を中心

に顕著な増加が続いているのですが、「内灘町行政の目標は、内灘町民の幸せ」であり、財政事情が厳しくても効率的な行財政運営に努め、住民サービスの向上を図らなければなりません。

とりわけ、町民が安心して子育てができる「安心の子育て環境づくり」と障害があつても高齢になつても安心して健やかに老いることができる「安心の健やかな環境づくり」の2つの「安心の環境づくり」を町政の優先課題として力強く推し進めたいと思います。



向陽台にオープンした子育て支援センター

町長提出議案は、18年度補正予算10件、19年度予算9件のほか、条例22件、鶴ヶ丘小学校校舎大規模改修工事の契約など11件を審議し、すべて原案のとおり可決。また、追加提案された固定資産評価審査委員の選任に同意。一般質問では10人の議員が登壇し、町政全般にわたり議論を開きました。

3月
定例議会
2日～14日

最大1億円の助成

国民健康保険 税率アップ

上下水道料金等の 審議会を設置

基金(貯金)の減額

町道を県道へ移管

企業立地を促進し、産業の振興と雇用の拡大、経済の発展を目指すための条例をつくりました。

内灘町に進出する工場、情報産業施設等で、地元から5人以上を雇用する等の要件を付けて、1億円を限度に助成します。

(賛成13人) (反対4人)

医療費の大幅な伸びによる赤字を解消するため、昨年に続き税率が引き上げされます。医療分で11・21%、介護分で4・79%の引き上げとなります。

(賛成14人) (反対3人)

水道料金や加入負担金、下水道料金や受益者負担金に関する必要事項を審議するための審議会を設置しました。

(賛成10人) (反対7人)

財源不足の対策として、公共用地取得事業基金の廃止、土地開発基金の額を2億円から1億円に減額。

(全員賛成)

能登有料道路の海浜向陽台交差点から向陽台1丁目交差点付近までの町道は、県道に移管となります。

(全員賛成)

反対討論

堂下清孝議員

昨年に続く引き上げ案であるが、国保税や介護保険料は下げてほしいというのが多くの町民の声だ。

条例に適合するのは、バル期を超える利益を上げる企業でないか。

それよりも中小企業や市場産業、商店を思いやり、助成し育成すべきだ。

反対討論

堂下清孝議員

上下水道料金等審議会の設置は、料金を引き上げる隠れみのにするための審議会と言えないか。

反対討論

堂下清孝議員

町長、副町長、教育長の給料は、4月1日から1年間月額で約1%の減額となります。

(賛成16人) (反対1人)

特別職の給料 1%のカット

町長、副町長、教育長の給料は、4月1日から1年間月額で約1%の減額となります。

(賛成16人) (反対1人)

広域化される 消防通信指令

鶴ヶ丘小学校校舎大規模改修工事の指名競争入札の結果、落札者となつた企業と工事請負契約を締結しました。

金沢市・かほく市・津幡町・内灘町の2市2町で組織する消防通信指令事務の協議会を設置しました。

(賛成16人) (反対1人)

大規模改修 鶴ヶ丘小学校の



町から県へ管理が移る道路

人事案件に同意

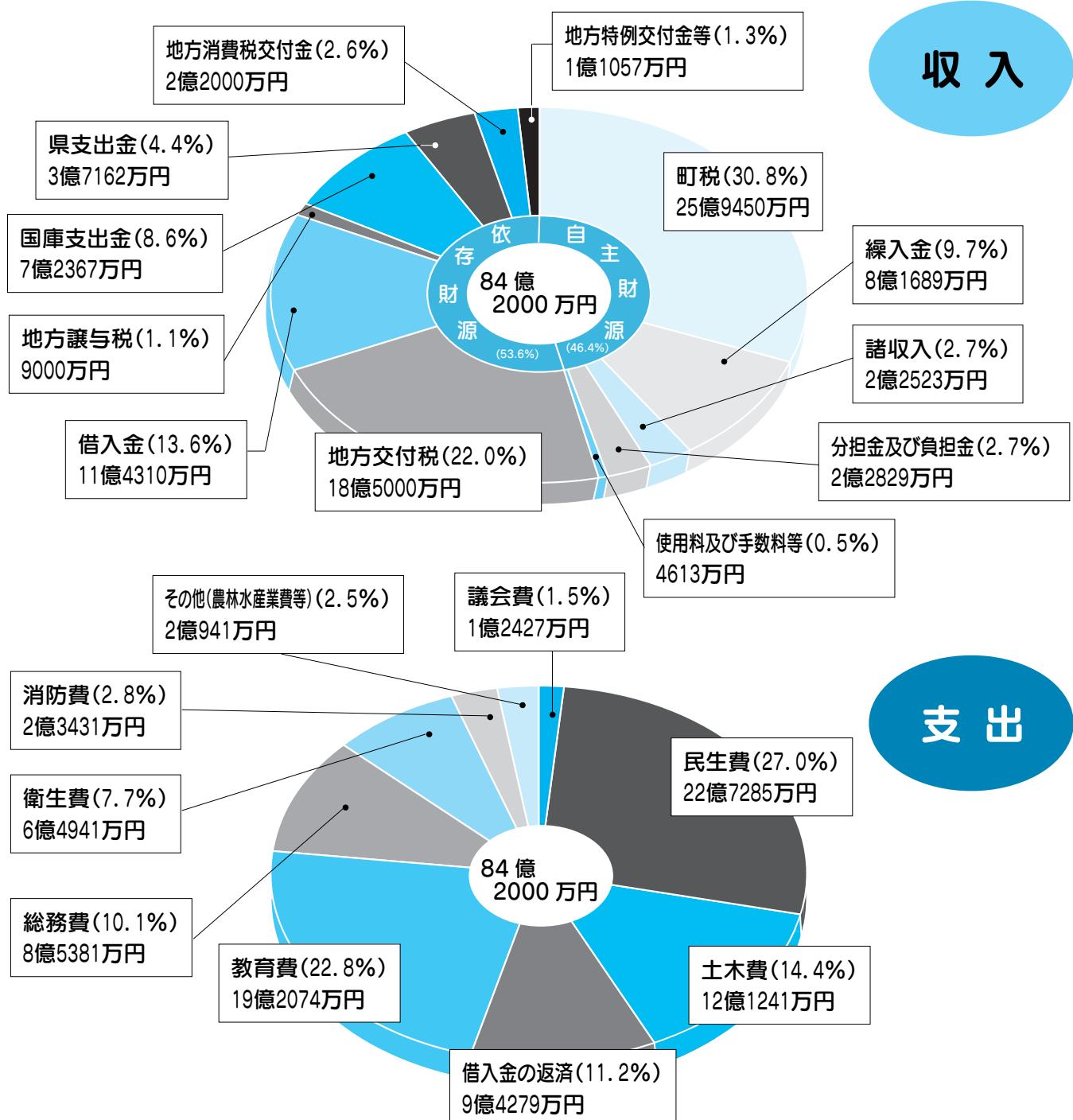
固定資産評価審査委員
砂山 吉則さん

(再任・向栗崎)

※ 固定資産評価審査委員
は、課税台帳に登録された価格に関し、不服がある者から審査の申し出があれば、書類審理、口頭審理等を行います。

町民が安心して暮らせる町づくりへ

平成19年度一般会計 84 億 2000 万円



重点施策

義務教育施設の整備充実
保育環境と子育て支援施策の充実
生活環境の整備と都市機能の充実
教育と保健施策等におけるマンパワーの充実

平成19年度

まちの主な事業

◆公共交通活性化対策事業
352万円
町内全域を視野に入れた
コミュニティバス導入等の
検討を行います。

◆特別保育事業

398万円

白帆台保育園の0歳児保
育に対する看護師の配置、
病後児の一時預かり保育に
助成します。

◆子育て支援事業

2049万円

向陽台にオープンした子
育て支援センターの移転費
用、5名の専門職員の配置、
新生乳児を対象に絵本を読
み聞かせるブックスタート
事業等を行います。



築53年の機具橋

◆機具橋橋梁調査費
200万円
築造されて約53年が経過
する機具橋の橋台、橋脚の
劣化調査等を金沢市が主体
となり、内灘町が2分の1
を負担して行います。

◆街なみ環境整備事業
3610万円
向栗崎地区の街なみ環境
整備として、道路の建設、
新設に係る土地の購入等を
実施します。

◆英語教育推進事業
1014万円
町内全ての小学校で、低
学年は年間10時間、中高学
年は年間35時間の英語活動
を行います。

◆耐震診断事業
260万円
西荒屋小学校の安全な教
育環境の整備を図るために、
耐震診断調査等補強計画を
作成します。

度に工事となる予定です。
20年度に実施設計、21年

◆総合公園整備事業
3000万円

第3次拡張として、調査
測量、一部の造成工事を実
施します。

◆宮坂南線道路整備事業
3億850万円

白帆台と宮坂を結ぶ宮坂
南線を整備するため、砂の
搬出、道路の築造、消雪工
事等を実施します。

◆大根布バイパス管整備事業
8400万円

集中豪雨の対策として、
大根布地区のバイパス管等
の建設工事を実施します。

平成19年度予算総額
164億8,360万円
(前年対比7.7%)

●特別会計●
72億9,430万円
(前年対比2.1%)

●水道事業●
7億6,930万円
(前年対比▲0.2%)

会計名	19年度	18年度	前年対比
一般会計	84億2,000万円	73億8,700万円	14.0%
特別会計	公共下水道	13億8,100万円	3.8%
	靈園	3,030万円	28.9%
	土地区画整理事業	1億7,300万円	▲61.0%
	新エネルギー事業	3,200万円	▲5.9%
	国民健康保険	26億8,700万円	19.5%
	老人保健	18億2,400万円	▲6.3%
	介護保険	11億6,700万円	4.2%
水道事業	7億6,930万円	7億7,090万円	▲0.2%
計	164億8,360万円	153億540万円	7.7%

常任委員会レポート

QUESTION & ANSWER

審議内容の一例を紹介します。



Q 職員定数条例で定める職員数より実数は大分少ないが、実態に近づけるべきでないか。

A 根拠となる法令の違いで金額に差が生じているが、今後検討していきたい。

Q 自動販売機の設置料は、役場庁舎と公園等でかなりの差があるが、統一的な取り扱いに出来ないのでないか。

A 設置権限を持つ県公安委員会に既に要望しているが、再度働きかけていきたい。

Q 西荒屋にあるセレモニーホール前の交差点は、いつ事故が発生してもおかしくない状況があり、感知式でも信号機の設置を検討してはどうか。

A 毎年6月頃に町内の主要車両別に区分して朝7時から夜7時までの調査を実施している。

Q 交通量調査は、どのようにして調査を行っているのか。

A 第4次総合計画のダイジェスト版は各戸に配布するが、財政状況については町広報の特集記事として掲載し、情報を提供する予定。

Q 総合計画を町民に配布する際に、町財政の現状も知らせて財政の危機を訴えていくべきでないか。

A 今年度中に、組織の見直しにあわせて検討したい。



セレモニーステーション内灘前の交差点

文教福祉 常任委員会



している。

町立保育所の民営化はどうなるのか。

民営化検討委員会からは、向栗崎と北部保育所を町立として残し、その他は平成25年度までに民営化とする報告を受けたが、今後は町の方針を検討していく。

保健センターの耐震補強は

保健センターの耐震補強工事を18年度に実施しなかつたのはなぜか。

2階にあつた子育て支援センターが向陽台へ移転するため、保健センターの利用計画を見直すことになり、耐震補強は改修を併せて行い効率性をもたせることにした。

A 保育所のパート職員を募集しても、応募が少ないのはなぜか。また、保育士等の職員は足りているのか。

A 勤務時間や賃金等を検討のうえ、パート職員の確保に努めたい。職員数は国の基準を満たしているが、保育の充実を図る町独自の加配分の職員が不足しており、時間外で対応



保健センター（旧役場）

産業建設 常任委員会



緑地として整備が進められている学園緑地（大清台の海側林帯）内にある窪地はどうするのか。

施設内に駐車できないのか

公立の場合は、国の補助金が廃止されたため全額町の負担となるが、私立の場合、国が2分の1、町と法人が4分の1の負担となる。

A 公立の場合は、国の補助金が廃止されたため全額町の負担となるが、私立の場合、国が2分の1、町と法人が4分の1の負担となる。

A 危険防止のため施設内は駐車場に利用してしない。施設を見学する方には、周辺の駐車場を利用してもらうよう案内看板を設置し周知を図りたい。

Q 向栗崎区より要望があつた産業会館の使用、改修は、その後どうなっているのか。

A 産業会館の利用は、町全体の施設利用計画のなかで検討し結論を出した。向栗崎区長や2丁目の役員の方と現地で立会い、現状での使用も含め意向を再確認のうえ対応する。



風力発電所施設

A 窪地を埋めるには、木を伐採して土砂を搬入する必要があり、隣接する大清台、ハマナス町会と協議をしている。

Q 蓼湖渚公園に設置するビオトープは、どこの水を利用するのか。

A 地下水を使用する予定だつたが、水質調査の結果、鉄分や濁度が多く、ろ過施設等の維持管理が必要となるため、河北潟の水を使用できないか県と協議している。

質問

10人が登壇

能村 憲治 議員



19年度予算編成の重点課題は

能村 憲治議員

4つの重点施策を設定

八十出町長

町長 厳しい財政事情のなか、財源を優先的に配分した。
義務教育施設の整備の充実、保育環境と子育て支援施策の充実、生活環境の整備と都市機能の充実、教育と保健施策などにおけるマンパワーの充実。
4つの重点施策を設定した。

この様に財政が厳しいなか、何を重点課題としたのか。

能村 一般会計では、歳出歳入差し引き8億円が足りない。財政調整基金へ公共用地取得事業基金2億1000万円余、土地開発基金の1億2000万円余を振り替えている。

なお不足分を義務教育施設整備基金、公用施設整備基金、ふるさと農業整備基金を取り崩している。

町民にわかりやすい言葉で説明し、理解してもらう事が大切でないか。



清湖学童保育クラブ

町民に広く 周知したい

町民福祉部長 行政相談、町社会福祉協議会および地域包括支援センターで各種相談を受けて対応している。

能村 この制度は、介護保険導入と同時に設けられたもので、認知症や知的・精神障害等で判断能力が衰えた人は、財産管理や介護サービスなどの契約を自分で行うのが困難な場合がある。

こうした人達の保護、支援を目的としているが、町としてこの制度の取り組みをどのように考えているのか。

成年後見制度の 取り組みは

周知については、町の広報やホームページでPRしたい。
民生委員、老人会等の会議の折にも具体的な内容や利用方法などを周知したい。



全問掲載

いっぱん

清水 文雄 議員

役場庁舎の返済状況は

清水 文雄議員

健全な 水道事業の運営

清水 職員研修制度を実施し、人材育成が重要でないか。

平成35年に終了予定

八十出町長

清水 集中改革プランの実施に当たっては、町民のための改革であるべきで、町民と同じ目線に立つて進めなければなら

町長 設備管理費等で年間約6000万円、経費削減に向け業務内容等の見直しを行う。

ない。町民に負担を求める前に徹底した内部経費の削減策が求められている。

清水 その他内部経費の削減に向けた具体的な施策は。

内部経費の削減から、この庁舎の償還金の返済の状況はどうのようになっているのか。

町長 常勤の特別職と一般職合わせて総額1100万円余りの人員費の削減を図っている。

町長 庁舎の建設事業に関する経費は、総額16億7510万円の起債を発行しており、18年度末現在で元金と利子合わせて13億3000万円余の未償還残高がある。

今後の償還額は、19年度に約1億1000万円を償還し、その後は年々減少し、平成35年に終了する予定。

清水 庁舎の維持管理費の状況とその削減に向けた具体策は。

政策部長 公共交通等検討委員会の意見等を参考に交通体系を具体化したい。

企業局長 水道施設は老朽化が進み、計画的な設備投資が迫られており、これから的重要課題と認識している。

町長 専門機関等との連携も視野に入れながら、体系的な研修に取り組む。

清水 千鳥台2丁目と鶴ヶ丘4丁目をつなぐトンネルで交通規制の安全対応しなくてはならない。

清水 千鳥台2丁目と鶴ヶ丘4丁目をつなぐトンネルで交通規制の安全対応しなくてはならない。

清水 今定例会の議案の中に内灘町上下水道料金等審議会条例が提案されている。

町長 町一般会計から出されている高料金抑制対策補助金のカットによる財源確保の条例でないのか。

清水 審議会で議論を始める前に、金沢市水の受水可能性や自己水高度処理など、必要な調査検討せよ。

清水 町未利用地、遊休地の貸し付け、売却の具体的な計画は。

清水 コミュニティバスの終了に至った経過と理由、今後の展望は。

審議会の前に 調査検討



千鳥台2丁目と鶴ヶ丘4丁目をつなぐトンネル



水口 裕子 議員

女性議会を開催せよ

水口 裕子議員

女性の参画を後押し

八十出町長

参画する女性をふやすためと女性職員の能力を十分に引き出すため、女性議会を開催せよ。

町長 町の重点課題、財政について、その他情報収集や発言の仕方などを学ぶ研修も行い、女性自身がさまざまな場で一步を踏み出す機会にしなければならないと考えている。

女性議会とする形態がよいか、フォーラムみたいな形態がよいのか、前向きに検討していきたい。

路線バスと競合し非常に難しい

公共交通等検討委員会の結論が出る来年3月までの期間限定で、目的に応じ、どこで乗つても降りてもいいように、利便性の向上を図る考えはなか。

水口 溫水プール行きのバスをプールに行く目的だけでなく、買物や通院、公共交通等検討委員会の結論が出る来年3月までの期間限定で、目的に応じ、どこで乗つても降りてもいいように、利便性の向上を図る考えはなか。

水口 男女共同参画社会を実現する一つの手段として、事前学習会などのサポートを条件に参加者を募り、議会や町の仕組みから政策決定まで学べるよう、準備してはどうか。

水口 男女共同参画社会を実現する一つの手段として、事前学習会などのサポートを条件に参加者を募り、議会や町の仕組みから政策決定まで学べるよう、準備してはどうか。

町所有のバスを活用せよ

水口 今年度の町税収納率と繰越滞納額はどれくらいを目標にしているか。

水口 フレックスタイム制を取り入れよ。

水口 全序的な勤務体系の取り組みで検討を重ね実施していきたい。

水口 学校給食費の徴収は、学校に責任を持たせる考えはないのか。

水口 情報は求められな
くても公開し、住民と共有して状況を説明せよ。

助役 学校で集金する方
式は考えていないが、学校全体の取り組み体制を整えていきたい。

町長 積極的に町の広報やタウンミーティング、出前講座を活用しながら進めたい。

水口 保育料滞納への職員の対応は、どのように指導しているか。

町長 積極的に町の広報やタウンミーティング、出前講座を活用しながら進めたい。

政策部長 日中のプール行きの運行は、利用者が少ないため、廃止も検討。

助役 保育所長を初め職員一丸となつて収納率の向上に努めていく。

水口 温水プール行きバスを自由に乗降できる循環バスに転換することは、民間の路線バスが運行されている現状や財政的負担等を勘案した場合、実施は非常に難しい。



白帆台の児童・生徒が通学に利用するバス

駅前整備を推進せよ

野村 輝久議員

財政基盤の強化を図り推進

浅田助役



野村 輝久 議員

野村 内灘駅前の狭隘感は、残念ながら今も30年前も変わっていない。この問題を解消するため、前面道路の拡幅や駅

前広場西側一帯の買収による駅前広場の拡張など、将来の発展を見据えた積極的な駅前全体の整備が必要であると思うが、その考えはあるか。

野村 地域住民による駅前周辺の花環境美化活動に対し、支援をする考えはあるか。

財政危機をどう乗り超えるのか

歳入に見合つ 歳出構造の見直し



北鉄浅野川線の内灘駅前

野村 助役 駅前整備は大変重要な事業と認識している。

野村 助役 駅前整備は大変重要な事業と認識している。行財政改革をさらに推進し、財政基盤の強化を図つて、今後、地権者並びに北陸鉄道など関係機関と協議を進めながら事業の推進を図つていきた

野村 助役 前面道路の拡幅や駅前広場西側一帯の買収による駅前広場の拡張など、将来の発展を見据えた積極的な駅前全体の整備が必要であると思うが、その考えはあるか。

野村 助役 地域住民による駅前周辺の花環境美化活動に対し、支援をする考えはあるか。

野村 助役 一部材料の助成をしながら、花の維持管理に努めるアダプト制度の活用を含め、検討していく。

野村 三位一体の改革により、日本中の自治体が改革に着手している。

野村 町財政は非常に厳しいが、どのようにして乗り切るのか。

野村 また、夕張市の二の舞になる心配はないのか。

野村 知恵を働かせ、内灘らしさや町民の誇りの部分を大切にすべきでないのか。

野村 厳しい財政だが、中学校改築事業など安全・安心な教育環境の充実と少

野村 子化対策としての保育環境、子育て支援施策の充実は、重点事業として財源の重点配分を行っていく。

八十出町長

町の財政状況は、極めて厳しい状況に直面しており、現状の財政構造では、財政再建団体に陥ることも決して言でない。

八十出町長

八十出町長

野村 町長 庁舎6階の展望ラウンジは、知恵と工夫で存続させる努力をすべき。



堂下 清孝 議員

不要不急の事業を見直し、負担軽減

堂下 清孝議員

財政難に理解を

八十出町長

堂下 塩漬けになつてゐる土地を精査し、売却できるものは売却して、財源補てんなどとし、不要不急の事業を見直して、不要一般会計から繰り入れれば今でも高いと言われて、いる国保税、介護保険料を引き上げなくとも十分運営していくのではないか。

町長 一般会計から国保会計の繰出は、平成9年度1億円、10年度1億円と、過去の実績があるが、支援を行つた当時は基金残高が約46億円だった。平成19年度予算の編成段階で、基金残高が6億円強と大変難しいので、理解してもらいたい。

都市整備部長 事業は引き続き完成までやつていきたい。

堂下 蓮湖渚公園や総合公園整備は、凍結する考えはあるか。

堂下 内灘高校横の道路は大京の費用で整備されるべきでないか。

議会の審議を優先せよ

堂下 図書館の祝祭日の開館や月に2、3回、夜9時ごろまで開館せよ。

都市整備部長 現場を確認して、町道であれば町の方で対応したい。

堂下 今議会に水道料金、加入者負担金および下水道料金の使用料、受益者負担金に関する必要事項を審議するため、内灘町上下水道料金等審議会を設置するための条例の制定が提案されている。

企業局長 上下水道事業の審議を最優先すべきだと考えるが、その考え方があるのか。

浜田教育長 8月は6時から7時まで延長し、月曜日以外の休日は開館する準備をしている。

堂下 今議会に水道料金、加入者負担金および下水道料金の使用料、受益者負担金に関する必要事項を審議するため、内灘町上下水道料金等審議会を設置するための条例の制定が提案されている。

堂下 西荒屋の防波堤をもう少し延長すれば、砂浜が広がるのではないか。

都巿整備部長 海岸管理者である県と十分連絡協議し取り組んでいく。

町長 町民と痛みを分かち合い実行する気持ちは変わつていい。

堂下 西荒屋海岸までの道路の穴は、早急に補修すべきでないか。

町民福祉部長 4月から通達どおりの運用を実施していただきたい。



西荒屋海岸の防波堤

企業誘致に先行投資を

—— 中居 治議員

現在の財政状況では難しい

—— 八十出町長



中居 治 議員

中居 内灘町は、工業用地の候補地をつくることに真剣に取り組むときである。

近隣の町や市では思い切った先行投資をした結果、景気回復の波に乗り

誘致に成功したと聞いています。

先行投資についてどう考えているのか。コマツ関連企業が何社でも誘致できる体制を一日も早くつくることが大事でないか。

中居 工業用地の候補地として白帆台より西荒屋方向へ向かうビニール水田と防風林を利用したらどうか。

浅田助役 宮坂公民館は築43年が経過しており、取り壊しも含め、今後検討したい。

町長 平成元年度に実施した工業適地調査を再検討し、ビニール水田や防風林も含め、新たな適地がないか検討していきたい。

対象とする内灘学童保育クラブの入所児童が増加し、施設が狭くなってきた解消策として、宮坂地区と白帆台地区の児童を

区と白帆台地区の児童を

対象とした学童保育クラブを考えている。

中居 宮坂公民館の新築に伴い、古い公民館をどのようにする計画を考えているのか。

また、宮坂保育所についても、町総合計画の一環として白帆台保育園に

町長 企業誘致は製造業に限らず、商業施設やIT関連、宿泊健康施設など幅広い産業が考えられ、行政として立地しやすい環境づくりが欠かせない。

先行投資による用地、インフラ等の整備は、時代的確にとらえ実行することは重要なことと考えているが、現在の財政状況下では難しい。

保育所の跡地利用 公民館と



新築された宮坂公民館



旧の宮坂公民館



小谷 一也 議員

少人数学級を導入せよ

小谷 一也議員

全学年では限界がある

浜田教育長



音楽の授業をする児童（鶴ヶ丘小学校1年3組）

用語解説

集中改革プランとは、平成17年度から21年度までの行財政改革の具体的な取り組みを集中的に実施するために策定された計画です。

小谷 ゆとり教育を始めた原点は、詰め込み型教育を軽減し、地域社会や家族のつながりを重視し、生きる知恵や充足感を高められる人を育てる教育でなかつたか。先生が生徒一人一人に目を向け、じっくりと指

導でき、生徒が発表する機会や活躍できる環境、子供同士ゆつくり話し合えることが大事であり、そのためにも、少人数学級という密接した教育が必要でないか。

教育長 ゆとり教育の見直しは、国際比較で日本の中の子供の学力が低下してきたのが大きな背景であり、それを受けた学習の内容や授業時間を増やす方向になっている。

少人数学級あるいは小学校での30人学級を進めおり、一人一人の子供に目が届き適切な指導ができるよう進めているが、30人学級は限界があり、すべての学級、学年でやることはできない法制度になっている。

小谷 平成19年度から不退転の決意で集中改革プランの実施に当たると判断しているようだが、町民に負担を強いることなのかな。

集中改革プランは町民に負担を強いいるのか

料金の見直しは避けて通れない

八十出町長 集中改革プランに基づき、平成18年度より行財政改革に当たっているが、なお一層の改革は避けて通れない。改革に当たりやむを得ず各種料金、利用料金の見直しや健康福祉施策の見直し等の町民に負担をお願いする必要もあると考えている。

信号無視車両の対策は

夷藤

満議員

取り締まり強化を要望

夷藤
満議員
総務課長

夷藤 満 議員

夷藤 向粟崎公民館前の交差点は、電車が通ると信号がすべて赤に変わる。電車が来るのがわかるや否や遮断機がおりると信号が赤にもかかわらず急いで金沢方向に向い、慌てて右側を追い越していくという危険な交差点である。

今後、町としてどのような対応をしていくのか。

総務課長 町としては、交通ルールの遵守を広報、啓発することを目的に注意を促す看板や町の広報紙、ホームページで粘り強く訴え続けていきたい。

夷藤 満 議員



赤信号で直進する車（向粟崎公民館前の交差点）

厳しい財政問題を問う

町民ニーズを把握し的確に対処

夷藤 集中改革プランそのものが中途半端な部分があるよう思える。

事業の中で道路整備に

ついても委員会で述べているようになっておらず、先行取得した塩漬け状態の土地が約9億円もある。

公共用地もこのままで分ければ財産難を理由に行動に移せない。

売れるものはこの際処分し、財源に充てるべきでないか。

夷藤 マイナス会計に陥る前に合併協議会を立ち上げ協議するなど、合併をどのように考えているか。

町長 町民から合併を求める声が盛り上がりつづいた場合に考えていきたい。

八十出町長 財政規模に応じた町への転換のため、行財政改革に積極的に取り組む。

遊休地、未利用地の売却、利活用も一つの方策として平成19年度に計画をしている。

改革の内容については皆様に示しながら進めていく。



重原 義之 議員

改革のスピードをアップせよ ————— 重原 義之 議員

積極的に展開していきたい ————— 八十出町長



商業施設の建設が進む大京開発

追い風を しつかりつかめ

不退転の決意で 取り組む

関連質問

米田 满議員 財源の嚴

しさを訴えるだけでなく、議会の意識改革、町民に痛みをわかつてもらう発信をしたうえで、しつか

**重原 平成17年度から行
財政改革を積極的に推進
し、昨年10月には行財政
改革大綱としてその進む
べき方向を示している。**

**行政環境は著しく変化
しており、改革の歩みを
一層スピードアップせよ。**

町長 厳しい財政状況で

も、町民との協働のまちづくりプロジェクト、子育て支援プロジェクト、子定住促進プロジェクトを3つの柱とした。これらの施策を地元県議、町議、町民と手を携えていきたい。

重原 能登有料道路の直進化、大京開発計画は年末の開業、またインドのメイプルズ社が大清台に日本支店として現地法人を立ち上げた。町に吹き始めた追い風をしつかりつかみ、発展につなげるには、町長、地元県議がしつかり手を結び、互いに努力を重ねていく必要があるのでない。

町長 19年度からは集中改革プランに基づく改革をさらに強力に進め、町民が安心して豊かに暮らせる町をつくるため、不

町長 一方で、町に適した企業誘致に努力し、財政基盤の強化を図っていきた

重原 行財政改革をきちんとやり、譲れないことは議会にもお願いし、町民に負担を申し上げることもあるが、元気を出していきたい。

町長 一方で、町に適した企業誘致に努力し、財政基盤の強化を図っていきた

重原 町政の今後2年間の具体的方向性を示せ。

中川 達議員 総合公園の第三次拡張は、本当に町民が切望しているのか。

都市整備部長 必要最小限の施設整備を検討しており、南線の砂を総合公園に盛り土して、両事業がスムーズにコスト削減の形で進めている。

IT教育事業の現状と将来性は

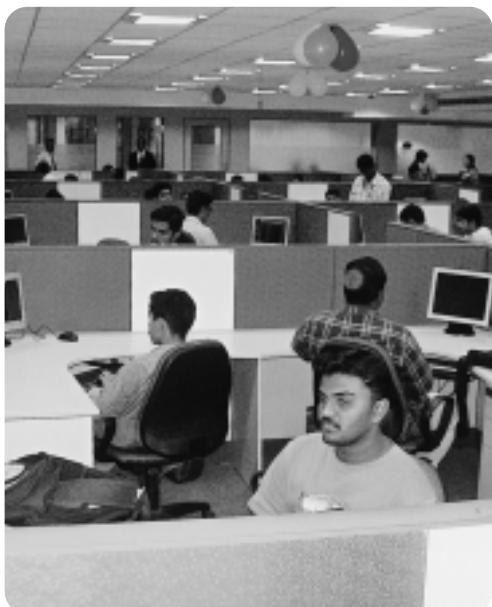
八田外茂男議員

早期の開講を望む

八十出町長



八田外茂男 議員



現地インドのIT企業「マイプラス社」

八田 メイプラス社を誘致し、ビジネスパートナーとしてパソナレップパワー社を紹介、この三者体制で教育事業を進めようとした町は、現状をどのように考えているのか。

また、町にとつてどのようなメリットがあり、将来にわたって、どのように考へているのか。

IT教育事業を通して、内灘町独自の新たなまちづくりが形成されると期待している。

町長 内灘に向け続々集まつてくるよう、お互い力を合わせて頑張っている。

政策部長 直接の借り入は、一般会計と公共下水道会計で約83億円。

八田 どんどん町の情報を公開し、率先して議論をすべきでないか。

八田 町民挙げて事業を成功させることができることを握ると言つても過言ではない。

八田 町の財政を見詰め直すときが来ているのではないか。

直接債務で
83億円

町の債務は

いくらか

八田 町が直接借りている借入金額は、特別会計も含めていくらか。

町が土地区画整理事業等に対し債務保証をしている金額、特殊法人を含む第三セクター等の債務保証、河北都市広域事務組合などの広域事業の債務で町の負担はいくらか。

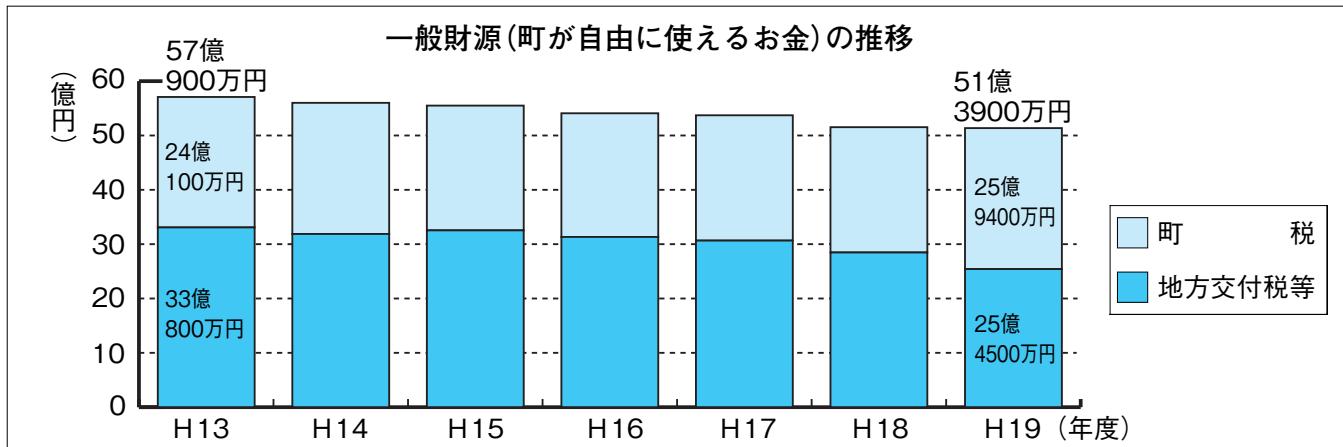
八田 地開発公社の債務保証をして8億5400万円、合わせて30億2400万円。

町長 町の実態を町民に示すことを基本に頑張っていきたい。

こりや～わがらんがいわ～

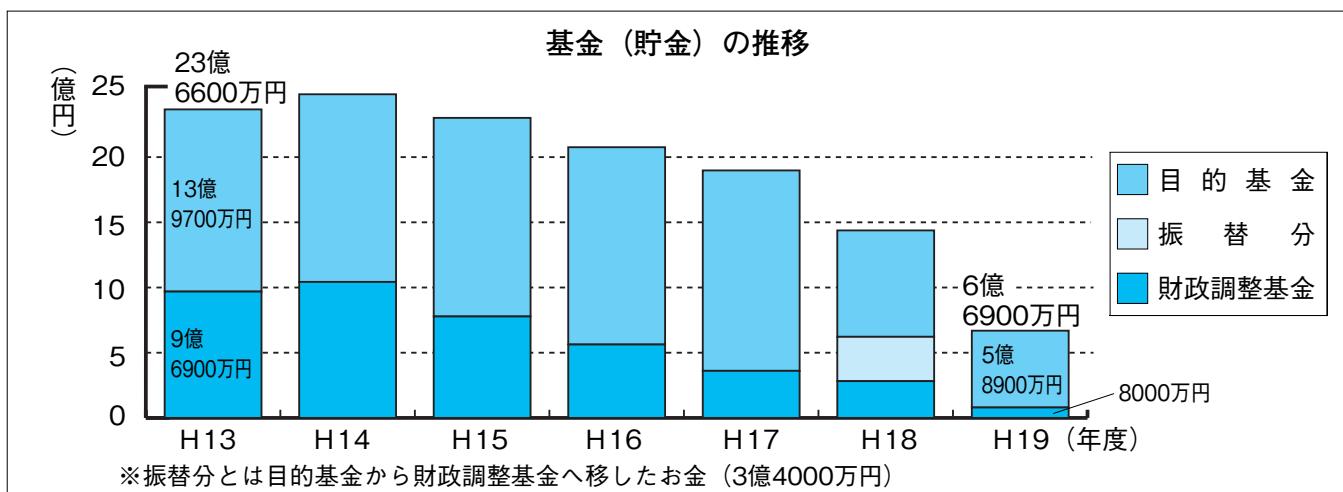
三位一体の改革により、 町の財政はどうなっているの

まず、内灘町の財政状況の推移を見ると



◆ 年々減少が続く収入 ◆

町税や地方交付税など町が自由に使える収入は、13年度の57億900万円から年々減少を続け、19年度では51億3900万円程になると予想。さらに、16年度から公立保育所運営負担金等で約1億2000万円が削減されたことも大きな財政負担。



◆ 15年度から始まった貯金のとりくずし ◆

実質的な収支は、15年度より毎年赤字となり、不足財源を補うため基金(貯金)のとりくずし。



徹底した行財政改革の推進

追跡

まいや～
どうなつたがいね～

定例会での一般質問のゆくえ

提案

「道の駅」を設置せよ

道路利用者の利便性確保、地域情報の発信、防災拠点、町おこしのために能登有料道路の直線化にあわせ、道路沿いに道の駅を設置せよ。

(18年6月定例議会)

提案

火災警報器の設置に補助を

平成20年5月までに設置が義務づけられている住宅用火災警報器に対し、身障者、ひとり親、高齢者世帯に限定した補助を行う考えはあるか。

(18年12月定例議会)

答弁

現在のサンセットパークを国土交通省が定める道の駅の基準にあうよう、施設の充実を図れないか関係者と協議していきたい。

答弁

身障者世帯は、障害者自立支援制度で助成を実施している。高齢者世帯への補助は財政的な検討が必要であり、来年度予算で検討したい。

その後



「道の駅」に登録されたサンセットパーク

平成19年3月1日にサンセットブリッジ左岸の公園が石川県内で18番目の「道の駅」に登録され、内灘町を全国に向けてアピールする拠点の1つとなつた。

その後



住宅用の火災警報器

65歳以上の高齢者ひとり暮らしの世帯で、町民税が非課税の方を対象に、1万円を限度に助成することになった。

野外政治評論家

浜中精一



議会中継のお知らせ

本会議の録画映像を内灘町ホームページで公開しています。便利なサービスから議会録画中継を選択してください。

DVDの貸出もし行っています。

内灘町議会事務局 TEL 286-6715
FAX 286-6711

町内散策



—粟崎遊園を創設した—

平澤嘉太郎翁の碑

平澤嘉太郎は元治元年(1864) 石川郡田井村(現在の金沢市田井町)の農家に生まれました。幼くして才能を見込まれ、尾張町の商家平澤家の養子となつた嘉太郎はやがて頭角を現して財をなし、地元経済界の重鎮、のちに県議会議員も務める名士となりました。

国鉄金沢駅前で手広く材木を商い、「北陸の材木王」と呼ばれた平澤は、金沢駅前から浅野川の左岸に沿つて向粟崎まで鉄道を敷設した浅野川電鉄の社長となり、私財を投じて北陸の宝塚とうたわれた「粟崎遊園」を開設しました。

平澤嘉太郎が晩年を過ごした「羽衣荘」の跡地には、昭和33年に「平澤嘉太郎翁の碑」が建立され、「私は個人の別荘を持ちたいとは思わない。日本一のこの大砂丘に市民の別荘を造るのが夢である」と刻まれています。

(現在の向粟崎3丁目100-1)

はじめまして

4月1日の人事異動により、町民生活課から議会事務局に配属となりました。議員の皆様が活動しやすい環境にづくりに、笑顔で頑張りますので、よろしくお願いします。



沢本 静絵 書記

次号からは新たな体制で編集されることになりますが、引き続きご愛読されることを心より願っています。(広報委員一同)

長会が開催する研修会に参加し、講師の先生に叱咤激励をいただき試行錯誤の繰り返しで取り組んできました。

石川県内では過去最大級の地震となり、能登地方を中心に大きな爪跡を残しました。国や県内外の自治体、ボランティアによる支援活動が続いているますが、一日も早い復興を願っているところです。

編集後記